

# 長崎大学医学部ウィンドサーフィン部

## 安全に海と付き合うために

- ライフジャケットの着用・スマートフォンの携帯  
出艇時には非常事態に備え、規定以上の浮力を有するライフジャケットを着用することを義務付ける。さらに救助要請のためにスマートフォンを携帯し、部員や海上保安庁に速やかに連絡できるよう心掛ける。
- 2人以上で練習に参加  
単独で練習することは不可とし、必ず2人以上で出艇、もしくは陸上で連絡の取れる人を1人以上確保した上で練習を行う。
- ボートの運用  
救助の際にはゴムボートを使用し、二次被害を予防する。部の費用から船舶免許の取得を支援し、有事の際に活動できる部員数を十分に確保する。
- 朝食の義務化・出艇前のトレーニング実施  
低体温症の予防として今年度から実施予定。
- 年に1回の安全講習を部内で実施  
部長を中心にライフセービングの技術や有事の際に各部員が実施することの確認を年に1度実施する。